

研究課題名	脂肪肝患者の疾患重症度と血漿中キサンチン酸化還元酵素活性(XOR)の関連
研究の意義・目的	脂肪肝患者さんの疾患重症度を採血のみで診断できるかどうかを明らかにするのが本研究の目的です。具体的には、肝硬度測定(エラストグラフィ)を施行された脂肪肝患者さんの既存試料(保存血漿)を共同研究機関である株式会社 三和化学研究所に送付し、血漿中キサンチン酸化還元酵素活性(XOR)を測定してもらいます。その結果と脂肪肝の病態進展度との関連を検討します。
研究を行う期間	機関の長の実施の許可日 ~2028年3月
研究協力を お願いしたい方 (対象者)	<p>① 2022年10月~2025年1月に大阪公立大学医学部附属病院の肝胆膵内科へ、脂肪肝のため受診された方のうち、過去に実施した研究(「脂肪肝患者の疾患重症度と食習慣および腸内細菌叢の関連」承認番号2021-088)にご協力いただいた方が対象となります。</p> <p>② 2021年1月~2023年5月に大阪公立大学医学部附属病院のハルカスMedCity21で健診を受けられた方のうち、バイオレポジトリ[VCTE 施行者で保存血漿が存在する症例, 承認番号2927: がん、生活習慣病、慢性肺疾患、肝臓病、消化器病、婦人科、皮膚疾患などの成人に特徴的な疾患に関する多目的疫学研究(包括的同意目的)]にご協力いただいた方が対象となります。</p>
協力をお願いしたい 内容と研究に使わせ ていただく試料・情 報等の項目	<p>過去にご協力いただいた研究(「脂肪肝患者の疾患重症度と食習慣および腸内細菌叢の関連」承認番号2021-088)ならびに承認番号2927: がん、生活習慣病、慢性肺疾患、肝臓病、消化器病、婦人科、皮膚疾患などの成人に特徴的な疾患に関する多目的疫学研究(包括的同意目的))でご提供いただいた下記項目を本研究に使用させていただきます。</p> <p>○問診: 背景因子(生年月、年齢、性別、身長、体重)、既往歴、内服歴、家族歴、飲酒歴、喫煙歴、輸血歴等</p> <p>○血液検査: 血算(WBC, Hb, Plt), 生化学(AST, ALT, <math>\gamma</math>-GT, ALP, T-Bil, D-Bil, BUN, Cre, TP, Alb, Na, K, Cl, 胆汁酸, アンモニア), 凝固能(PT, APTT), 線維化マーカー(IV型コラーゲン7S, ヒアルロン酸, Mac-2 結合蛋白糖鎖修飾異性体, オートタキシン), 腫瘍マーカー(AFP, PIVKA-II), 肝炎ウイルス測定(HBs 抗原, HBc 抗体, HCV 抗体など), 免疫(IgG, IgM, 抗核抗体, 抗ミトコンドリア抗体など)</p> <p>○画像検査: 腹部超音波検査, エラストグラフィ(超音波を用いて非侵襲的に肝弾性度や脂肪化の程度を測定できる装置), CT, MRI, 体組成測定, 胸部レントゲン, 心電図。 OFAST-score: エラストグラフィによる肝硬度と肝脂肪化の程度、およびASTの3つの因子で計算される脂肪肝の重症度の指数。重症度をLow/Indeterminate/Highの3群に分けることが出来る。</p> <p>○組織解析: 肝細胞癌の病理型(steatohepatic HCCの有無), 免疫組織染色, フローサイトメトリー解析など</p> <p>○予後情報:</p>

	<p>肝疾患患者の予後(全死亡率、肝癌再発率、肝不全発生率、消化管出血発生率、肝外癌新規発生率、新規心血管イベント発生率、脳血管イベント発生率)</p> <p>過去にご協力いただいた研究(「脂肪肝患者の疾患重症度と食習慣および腸内細菌叢の関連」承認番号 2021-088)でご提供いただいた下記項目を本研究に使用させていただきます。</p> <p>試料：【血漿】血漿中 XOR 活性を測定します。</p>
<p><b>提供する試料・情報の取得の方法</b></p>	<p>過去にご協力いただいた研究(「脂肪肝患者の疾患重症度と食習慣および腸内細菌叢の関連」承認番号 2021-088)、もしくはハルカス MedCity21 のバイオレポジトリ[承認番号 2927: がん、生活習慣病、慢性肺疾患、肝臓病、消化器病、婦人科、皮膚疾患などの成人に特徴的な疾患に関する多目的疫学研究(包括的同意目的)]で採取された保存血漿を使用します。</p>
<p><b>提供する試料・情報を用いる研究に係る研究責任者</b></p>	<p>研究責任者 氏名：藤井英樹 研究機関名：大阪公立大学医学部附属病院肝胆膵内科</p>
<p><b>試料・情報を利用する者の範囲</b></p>	<p>この研究は以下の体制で行います。 大阪公立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学講座 藤井 英樹 大阪公立大学大学院医学研究科 先端予防医療学 渡邊 俊雄 株式会社 三和化学研究所 小野 嘉之</p>
<p><b>試料・情報の管理について責任を有する者の研究機関の名称</b></p>	<p>公立大学法人大阪、大阪公立大学医学部附属病院</p>
<p><b>本研究の利益相反</b></p>	<p>利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。</p> <p>本研究は、株式会社 三和化学研究所より研究資金の提供を受け実施しています。</p> <p>また、本研究は、株式会社 三和化学研究所より労務(既存試料を用いた血漿中キサンチン酸化還元酵素活性(XOR)の測定、XOR データの提供)の提供を受けて行います。</p>
<p><b>研究に協力をしたくない場合</b></p>	<p>下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。</p>
<p><b>連絡先</b></p>	<p>大阪公立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学 (担当者氏名) 藤井 英樹 電話番号：(06) 6645-2316 メールアドレス：rolahideki@omu.ac.jp</p>